



あら 新たなる 飛翔、 恵みの 杜に 築く 浪漫の 湖

平成21年10月

発行 盛岡地方振興局土木部築川ダム建設事務所

『築川ダム学習会&付替え道路見学会』を開催しました!!

8月7日(金)、10日(月)に、築川流域の東山、見石、仁反田子ども会の親子約40名を対象に『築川ダム学習会&付替え道路見学会』を開催しました。

参加者は、築川ダムの役割や工事工程について説明を受けたあと、ダム上流に位置する根田茂川で生き物調査、トンネル内でのクイズラリー、付替え道路見学などを体験しました。

生き物調査では、採取したヘビトンボやヒラタカゲロウが、きれいな水にすむ生き物であることを確認したり、付替え道路見学では、橋脚が約60mもある橋の上から景色を眺め、壮大な工事が行われていることを実感していました。

参加した親子からは、「大雨が降ると大変なので、ダムは必要。」、「根田茂川がこんなに透き通っているなんて知らなかった。」、「見学を通して、地域の川をより身近に感じることができた。」などの感想をいただき、ダムの建設はもちろん、川の環境保全についても理解を深めてもらう、とても良い機会となりました。



建設事務所内での説明



ダム模型で実験



トンネル内でのクイズラリー

築川ダムのダムおだよ。
参加してくれてありがとう!!



川の生き物で環境保全の大切さ実感!



東山、見石子ども会のみなさん



仁反田子ども会のみなさん

築川ダム周辺自然環境検討専門委員会が開催されました

9月2日(水)、第13回築川ダム周辺自然環境検討専門委員会(委員長:吉田勝一岩手大学名誉教授)が当事務所で開かれ、ダム事業に伴う周辺の環境調査結果が事務局から報告され、協議をいたしました。

①クマタカ

調査区域内の3箇所、幼鳥の飛翔が確認されており、順調に育っています。委員からは、「クマタカの巣周辺については、騒音等に配慮して工事を進めていく必要がある。」とご意見をいただいております。

②ヤマセミ

『4つがい』の生息が確認されています。委員からは、「営巣※1地等として利用される環境を創出し、ヤマセミと共存しながら事業を進めていくべきである。」とご意見をいただいております。 ※1 動物が巣をつくること。

③その他

ミチノクナシ等の希少野生植物の保全方法について、報告がありました。

築川ダム建設事務所では、今後もダム建設予定地周辺の環境保全に取り組みながら工事を進めてまいります。

※会議資料は、行政情報センター(県庁内)又は盛岡行政情報センター(県盛岡地区合同庁舎内)で閲覧できます。



調査風景



クマタカ

現在の工事状況

国道106号、主要地方道盛岡大迫東和線の付替え道路は、平成24年度頃の一部供用開始を目指して工事を進めております。工事によりご不便、ご迷惑をおかけいたしますが、工事関係者一同、安全第一で工事に取り組んでいます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



国道3号橋

長さが354mの
コンクリート製の
橋です。
進捗率76%
(宇曾沢バス停
付近)



国道10号橋

長さが226mの
鋼鉄製の橋です。
進捗率85%
(落合トンネル付
近)



国道14号橋

長さが97mの
コンクリート製の
橋です。
進捗率64%
(曾利田バス停
付近)



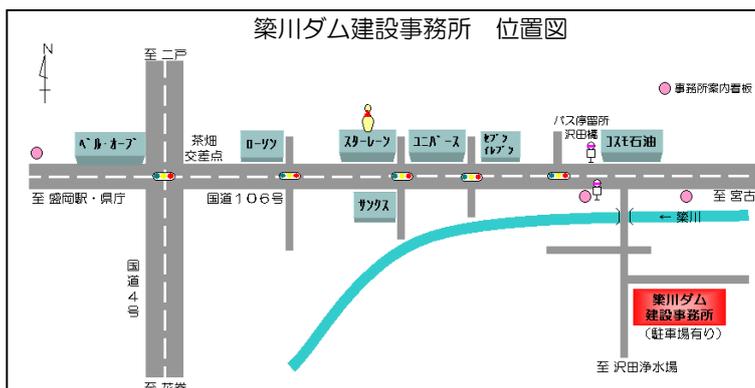
県道8号橋

長さが255mの
コンクリート製の
橋です。
進捗率8%

国道14号、県道5号
は完成しました。
今後は、県道6号橋が
始まります。

学習会や見学会を随時受け付け中!!

今年度は、23団体、310名の方が見学にいらしております(10月13日現在)。随時、受け付けておりますので、下記までご連絡ください。



詳細の情報をお求めの方はホームページでもご覧できます。(「岩手県-築川ダム建設事務所」と検索。)

これからも定期的に皆様方に情報を発信してまいりますので、ご意見やご要望をお寄せ下さい。

〒020-0817 盛岡市東中野字沢田94-1

TEL019-652-8821

※受付:月~金 8:30~17:30

FAX019-652-8822

E-mail: BA0011@pref.iwate.jp